

社協だより

みんながつくる みんなの福祉

2013.12.1

No. 34

横手市社会福祉協議会

ふれあいから元気とパワーを届けよう!



10月18日(金)、デイサービスセンター康寿館に金沢保育園の園児たちが訪れ、和太鼓演奏や音遊びなどご利用者と交流しました。金沢保育園は、老人福祉施設や地域でのボランティアなどの活動が認められ、今年度の市社会福祉協議会会長表彰を受賞されています。この日も、子どもたちの笑顔と迫力ある和太鼓演奏から、たくさんの元気をいただきました。

(活動については8ページでご紹介しています)

シニア劇団「松ぼっくり」によるアトラクション。演劇は横手市の方が脚本し、役者としても2名の方が出演しました



十月十日(木)、秋田ふるさと村ドーム劇場を会場に横手市社会福祉大会(後援 横手市・市民生児童委員協議会・市共同募金会)を開催し、表彰等の式典や実践発表、シニア劇団による公演などが行われました。

今号では、この大会で表彰を受けられた皆様と実践発表の内容をご紹介します。

みんながつくる みんなの福祉をめざして 第9回 横手市社会福祉大会

横手市社会福祉協議会会長表彰「特別功労」

鈴木典男(大森)

横手市社会福祉協議会会長表彰「功労」

- 松井亮一(横手) 瀬田川博子(横手)
- 伊藤義思(横手) 中山由夫(横手)
- 神谷セイ子(横手) 高橋賢治(横手)
- 竹谷光雄(横手) 山石一寿(横手)
- 松田峰夫(横手) 柴田晴子(雄物川)
- 高木原サキ子(雄物川) 橋公之(雄物川)
- 佐藤淳子(十文字) 佐藤伸市(十文字)
- 吉田孝(十文字) 佐々木チヨ子(大森)
- 社会福祉法人金沢保育園(横手)
- 大森町民謡同好会(大森)
- 学校通り宝龍会(十文字)

横手市社会福祉協議会会長感謝状

- 鎌田勝俊(横手) 川崎真一(雄物川)
- 山内育児サークル「クレヨンクラブ」(山内)

(敬称略)

受賞団体(一部)を8ページで紹介しています。



式典では各地域からの推薦を基に、19個人・4団体に表彰状と感謝状を贈呈しました

被表彰者のご紹介

◆吉田 孝さん(十文字)

吉田さんは、長年にわたり登校班の見守り活動を行っています。お孫さんの登校時に交通安全の見守りをしたいとの想いをきっかけに、毎日続けた活動も気が付けば一〇年。お孫さんも卒業し、そろそろ活動をやめようとしていたところ、地元の小学校から活動の継続を依頼され、現在も「吉田のおばちゃん」と児童に慕われながら、活動を続けています。

吉田さんは「これからも、子どもたちとのふれあいを大切に、見守りを続けていきたい」とお話しくださいました。



◆佐々木チヨ子さん(大森)

佐々木さんは、長年にわたり地元の子童館で清掃や花壇整備などの奉仕活動を行っています。また、夏場に自宅車庫を開放し、近所の方が通った時の声掛けのほか、茶話会を開催しています。

茶話会で提供する飲食物は全て自分が提供。その他にも、お一人暮らし高齢者の見守りや交通手段がない方には旦那さんと一緒に病院へ送って行ったりと、地域の模範となる活動をされています。



福祉教育活動 実践発表

市立雄物川
北小学校

「小学生とふれあいたい、話がしたい」などの意見が多かったため「えがおインタビュー報告会とお茶会祭」を開催したところ、地域の方々に大変喜ばれ、発表でもその時の様子をいきいきとお話していました。

また、この経験が自分の成長や様々な可能性への気づきにつながったようで、発表の最後には「たくさんの人生の先輩に見守ってもらい、豊かに生きていける、あんべいい県に私たちは住んでいる。これからも、えがおの町にしていきたい」と、地域への感謝と今後の意気込みを語ってくれました。

今回発表した六年生は、昨年度、雄物川地域をもっと「えがおの町」にしようと、町民憲章ができた当時のことやみんなとふれあう方法などを調べるため、地域の方々延べ一五〇名に「えがおインタビュー」を行いました。



参加者を前に緊張の面持ちでしたが、活動の様子を元氣よく発表してくれました



今大会では、平成二十三年、二十四年度に本会の「福祉教育活動推進支援事業」に取り組んだ市立雄物川北小学校の六年生による実践発表が行われました。その内容を一部ご紹介します。

平成25年度 福祉(しあわせ)の標語入選作品・入選者

〈敬称略〉

中学生の部

最優秀賞

大丈夫 あなたの言葉に 支えられ
村田 雅 治 (市立平鹿中学校3年)

優秀賞

差し出す手 そこからつながる 心の輪
田中 駿 平 (市立増田中学校3年)

優秀賞

「支えあい」 見えない優しさ ありがとう
福岡 佳 思 (市立横手明峰中学校3年)

優良賞

「しあわせ」は 人と人との 支えあい
栗田 拓 郎 (市立増田中学校2年)

優良賞

心の木 みんなで支えて 花が咲く
鈴木 滯 (市立横手明峰中学校1年)

優良賞

支え「あい」 みんなの心に 「あい」あふれ
伊藤 千 夏 (市立十文字中学校1年)

中学生の部 最優秀賞
村田 雅 治さん (市立平鹿中学校3年)

部活動で自信がない時、先生や友達、家族からの「大丈夫」という言葉に救われ、支えられていると感じました。自分も友達の相談相手や勉強のアドバイス、家族への手伝いなどで、少しでも誰かの役に立ち、支えられるような人になりたいという想いを込めました。



小学生の部

最優秀賞

ささえあう やさしいきもちと おもいやり
佐藤 咲 希 (市立旭小学校4年)

優秀賞

よこてしは みんなのえがおで 支えあい
佐藤 翼 (市立南小学校6年)

優秀賞

支え合う 気持ちはみんなの 思いやり
大嶋 夏 実 (市立浅舞小学校5年)

優良賞

支えあう 心があれば 広がる未来
藤原 俊 平 (市立山内小学校6年)

優良賞

支えあう やさしい心 地いきの輪
佐藤 朱 莉 (市立横手南小学校5年)

優良賞

支えあい みんなで作る 明るいちいき
高橋 弘 斗 (市立植田小学校5年)

小学生の部 最優秀賞
佐藤 咲 希さん (市立旭小学校4年)

「支えあい」という言葉から、大切な家族や友だちが幸せになるような標語をつくりたいと思いました。家族からの優しい言葉にいつも元気をもらっているため、自分も優しい心をもつていようという気持ちでつくりました。



テーマ 「支えあい」

対象 小学生(四〜六年生)、中学生

応募総数 三、二九〇作品



雄物川

地域みんなで見守るために

認知症徘徊見守り訓練に参加

10月29日(火)、今宿地区を主会場とした「雄物川地域認知症徘徊見守り訓練」が開催され、雄物川福祉センター協力員会では、研修の一環として各地区代表者14名が参加しました。

以前に「認知症サポーター養成講座」の研修を行った協力員の皆さんでしたが、今回は声掛けなどの実践訓練。認知症役の方に、勇気をもって話しかけるものの会話が続かなかったり、反対に不意に声を掛けられて対応に困ったりと、大変苦勞されている場面もありました。

それでも、視線を合わせてさりげない声掛けや自然に手を添えるなどのスキンシップ、相手を驚かせないように優しい声かけなど、自然な対応を意識しながら「安心して暮らせる地域づくり」の必要性について再確認していました。



参加した皆さんは、自然な対応を心掛けながら声かけなどを行いました

全市

お互いを思いやり 楽しく交流

輪気愛相(わきあいあい)スポーツ交流会



難しい競技もありましたが、力を合せてゴールをめざしました

11月2日(土)、横手市さかえ館を会場に「輪気愛相スポーツ交流会」が開催され、障がい者や学生・一般ボランティアなど130名を超える方々にご参加いただきました。

チームに分かれて競技などを行いました。学生ボランティアが各チームの中心となり、みんなで協力し合いながら、スムーズな進行に努めていました。

競技では勝負よりも交流を最優先している姿が多く、昼食や最後のビンゴゲームの時間も笑顔や会話があふれるなど“和気藹々”とした交流会となりました。

※交流会の運営や賞品の寄贈にご協力いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。

横手市ふれあいフェスティバル

障がい者やボランティア等の協働によるイベント「ふれあいフェスティバル」を開催します。

◆開催日時／平成二十五年十二月七日(土)

13時～15時30分

◆開催場所／平鹿生涯学習センター

◆内容／アトラクション(民謡、踊り、オカリナ演奏、手話コーラスなど)、障がい者施設・ボランティア団体活動展示、

手話・障がい者スポーツ体験、ミニクリ

スマスツリーづくり、軽食・飲み物提供、

大抽選会など

◆参加費／無料(どなたでも参加できます)

※当日、一部内容が変更となる場合もあります。

◆参加費／無料(どなたでも参加できます)

※当日、一部内容が変更となる場合もあります。

◆参加費／無料(どなたでも参加できます)

※当日、一部内容が変更となる場合もあります。

除雪ボランティアの募集

降雪期間に高齢者世帯等の除雪ボランティアに参加していただける方・団体等を募集します。

◆活動時期／降雪期間(一月～三月を予定)

◆活動が可能な日

◆活動内容／高齢者世帯等の家屋周辺・敷

地内等の除雪





わたしの
まちの

いきいきサロン

10.21月



四ツ谷地区いきいきサロン

増田

毎年恒例の「芋の子汁会」が開催され、温かい鍋を囲んで旬の味を堪能しました。芋の子汁ができるまでは懐メロの合唱で楽しみました。

9.18水



石成地区いきいきサロン

平鹿

消防署の立会により、サロンの会場で避難訓練を行いました。災害はいつ発生するかわからないため、普段の訓練が大切と感じていました。

11.3日



小松川地区いきいきサロン

山内

防火週間にあわせ、消防署や地元消防団の協力のもと防火訓練を行いました。消火器や消火栓についての質問が飛びかうなど、有意義な訓練となりました。

十文字

大豊作! 収穫でふれあいの秋

ふれあい農園事業



大きなさつま芋を手に興奮! 給食の食材にも使われました

十文字健康福祉センターの「ふれあい農園」において、春に植えたさつま芋の収穫が9月26日(木)と10月3日(木)の2日にわたって行われました。

この収穫には、植田保育所と三重保育所の園児や増田高校農業科学科の生徒、ボランティア団体、老人クラブ、身障協会の会員の皆さんにご参加いただき、みんなで力を合せながら芋掘りを行いました。

今年は、増田高校の協力による春の土づくりのおかげで、例年にない大きなさつま芋が育ち、参加者から「大きい!」と驚きの声上がり、特に園児の中には初体験の子も多く、大きなさつま芋を目にして大歓声を上げていました。

この収穫を通して、更に「ふれあい」が深まった実りある秋の2日間となりました。

かいて教室のお知らせ

今年度最終回となる「かいて教室」を開催します。今回の内容以外に介護相談にも応じますのでぜひご参加ください。

◆開催日時/平成二十五年十二月十七日(火) 10時~正午

◆開催場所/雄物川保健センター

◆内容/かいて食と食事の介助について(調理方法や食事介助のワンポイントアドバイス)、お口の健康について

◆参加費/無料(どなたでもご参加できますが、事前申し込みが必要)

◆申し込み/お問い合わせ/本部地域福祉課
☎ 36-53377 (担当:高橋)

- ◆活動条件/除雪作業が可能で、社協に登録された方。(団体・企業・学校等の単位での活動も可能です)
 - ◆保険加入/活動者にはボランティア保険にご加入いただきます。(保険料は全額または一部補助いたします)
 - ◆除雪用具/除雪用具は原則としてボランティアが持参することとします。
 - ◆申し込み・お問い合わせ/最寄りの福祉センターまたは本部地域福祉課
☎ 36-53377 (担当:佐藤)
- ※その他、詳細については申し込みの際にお知らせいたします。



ふくしの窓

大雄福祉センター指定通所介護事業所



「笑顔・歌声・楽しい語らい」心ふれあうホットステーション

大雄地域のほぼ中央に位置する大雄福祉センター指定通所介護事業所（デイサービス）は、定員20名と小規模ではありますが、活気ある雰囲気の中で、きめ細やかなサービスの提供に努めています。

デイサービスでは、ご利用者が普段の生活を快適に送れるよう、レクリエーションや創作活動などに力を入れておりますが、特に計算問題やパズルなどの脳活性化トレーニングは好評で、皆さんからは「私たちの学校」と呼ばれています。

その他にも、お楽しみ企画として地域の皆様による歌や踊りの披露などもあり、いつもと違った雰囲気を楽しんでいただきながら、笑顔で1日を過ごしていただいています。

若い職員が多い事業所ですが、持ち味である「元気」と柔軟な「発想力」、そして抜群の「チームワーク」で、楽しく快適なデイサービスをめざして参りますので、皆様のご利用をお待ちしています。

ご利用者の柴田アイ様（大雄・阿気）のご家族 京子様より



レクリエーションを楽しむ柴田アイ様

我が家のおばあちゃんは、週3回、デイサービスを利用しています。歩く練習をしたこと、ゲームをしたこと、難しい漢字にふりがなを書いたこと、お花見に行ってきたことなど、いつも嬉しそうにお話してくれます。楽しんで利用している様子にホッとしていますが、そのために工夫されている皆さんに大変感謝しています。これからもよろしくお願いします。

- 所在地…横浜市大雄字大関310番地 ■電話…52-3311 ■FAX…52-3444
- 営業日…毎週月～金曜日（12/31～1/3除く） ■営業時間…9:30～15:30
- 職員数…12名（事務職員含む）

社協職員のある一日

地域福祉活動日記



10月2日（水）、大森小学校での出前講座の様子。児童と一緒に地域の福祉について考えました。（写真向かって右が佐藤）

私が担当する大森地域は、特にボランティア活動に力を入れており「健康の丘おもしろい」にある施設を中心に、老若男女を問わず多くの方が活動に参加しています。

先日、大森小学校の先生から「児童が『福祉ボランティアのまち』という看板に興味を示したため、お話を伺いたい」との依頼があり、『ふくし出前事業』として小学校を訪問してきました。

児童からは「どんなボランティア活動が行われているの？」「福祉は本当に進んでいるの？」など様々な質問が出され、福祉に対する関心の高さが伝わってきました。

大森福祉センター 地域福祉係
佐藤 雅哉

今後地域の方に少しでも『福祉』への興味を持っていただけるよう内容を工夫し、地域に根差した住民同士の支え合い活動が続いていくように「えんきりよなく」進めていきたいと思えます。

善意

ありがとうございました

平成25年9月1日～10月31日受付分

※広報発行回数の関係上、紙面への掲載が遅れますことをご容赦願います。

※「善意」の受付は、横手市社会福祉協議会各福祉センター・施設で行っております。

【横手福祉センター受付】

- 木村 洋 一様 (村 東)
- 堀内 数 雄様 (台所町)
- 壽松木 靖 二様 (前郷二番町)
- 村上 陸 様 (寿 町)
- 斉藤 フ ミ様 (大屋新町)
- 安藤 詔 子様 (上真山)
- 佐藤 藍 様 (本郷町)
- 鈴木 由紀子様 (平鹿・浅舞)
- 佐々木 壽 一様 (雄物川・柏木)
- 黒沢 昭 次様 (旭 川)
- 佐藤 良 子様 (南 町)
- 横手城南高等学校銀杏同窓会 様
- 衛生看護学院 様
- 平鹿総合病院 様
- おなはし大すきの会 様
- 詩吟 様
- 大森女性コーラス 様
- 新日本舞踊扇佳流優扇会 様
- 演歌クラブ会 様
- 朝友会 様
- 金沢民謡同好会 様
- 金沢保育園 様
- 横手市勤労者互助会女性部 様
- 横手歌謡会 様

【増田福祉センター受付】

- 山中 アキ子様 (本 町)

【平鹿福祉センター受付】

- 佐藤 信 一様 (清水川端)
- よねや浅舞店 様
- 田中ボランティアグループ 様

【雄物川福祉センター受付】

- 佐々木 壽 一様 (柏 木)
- 大森町コーラス 様

- 新日本舞踊扇佳流 様
- 朝友会 様
- 雄物川相撲甚句声友会 様
- 雄物川民謡同好会 様
- 雄物川地域老人クラブ連合会 様

【十文字福祉センター受付】

- 青山薬局 様
- 後藤歯科医院 様
- 舞扇徳峰 様
- ブルーサルビア 様
- 湯沢フラダンス同好会 様
- アンサンブル・リベラ 様
- 新日本舞踊扇佳流城扇会 様
- 浅舞感恩講保育園 様
- 増田高等学校農業科学科 様
- おはなしポポポ 様
- 植田保育所 様
- 三重保育所 様
- 手話サークル茶の会 様
- 傾聴ボランティアささやき 様
- 朗読ボランティアぬくもり 様
- 福寿クラブ 様
- 寿会 様
- 健友会 様
- 梨木高寿会 様
- 田屋さくらんぼ会 様
- 長生会 様

【山内福祉センター受付】

- 畑 則 子様 (横手・朝倉町)
- 山内地域老人クラブ連合会 様

【大雄福祉センター受付】

- 小棚木 武 志様 (大慈寺谷地)
- 奥 山 千紀子様 (精兵村)
- 寺 田 孝 子様 (上田村)

- 萌芽笑天 様
- 横城小町 様
- 阿気小学校6年生にじ肩もみ隊 様

【平寿苑受付】

- 柴田 ヒ デ様 (吉 田)
- 戸田 裕 子様 (五十田)
- 樽見内保育園 様
- 住友生命保険相互会社 様
- 田中ボランティアグループ 様
- 吉田大正琴教室 様
- 後藤歯科医院 様
- 平鹿地域老人クラブ連合会女性部 様
- 傾聴ボランティアささやき 様
- スミセイコーラスゆきんこ 様
- よこて市商工会女性部 様

【雄水苑受付】

- 下村 蔵之助様 (沼 館)
- 雄川大学学生一同 様
- 南小学校4年生 様
- 傾聴ボランティアひまわり 様
- 雄物川地域老人クラブ連合会 様
- アンダンテの会 様

【憩寿園受付】

- 千田 桃 子様 (学校通り)
- 神原 實 様 (西上町)
- 佐藤 純 様 (増田・田町)
- 熊谷 秋 夫様 (梨 木)
- 佐々木 幸 雄様 (腕 越)
- こひつじ幼稚園 様
- 傾聴ボランティアささやき 様
- 秋田県クリーニング生活衛生同業組合横手支部 様

「ふくし川柳」をイベントで募集します

12/7(土)開催の「ふれあいフェスティバル」(4ページ・お知らせノート参照)の中で、ふくし川柳を募集します。

優秀作品には賞状・賞品を贈呈しますので、ぜひご参加の上、ご応募ください。なお、優秀作品は次号(1月1日発行)に掲載いたします。

※上記により、今号では次号掲載作品の募集は行いません。

ご応募ありがとうございました

- 一、年 老 いて 妻 の ぬ く も り 今 思 う
宮川 信 市さん/山内
- 一、一 人 居 っ て 人 の ぬ く も り 身 に し み る
芦 沢 洋 子さん/大森
- 一、人 生 に 家 族 の ぬ く も り こ の 上 な し
佐々木 れい子さん/雄物川
- 一、や さ し さ と ぬ く も り の 手 に 支 え ら れ
ペンネーム ゆうちゃん/増田
- 一、集 い 会 い 皆 の 笑 顔 に な ご む 時 間
ペンネーム りんごさん/平鹿
- 一、鍋 か こ み 笑 顔 た え な い 夕 餚 時
ペンネーム 長月さん/横手

テーマ
ぬくもり

たくさんのお応募作品の中から六点をご紹介します。(順不同)

福祉を詠めば福来たる
ふくし川柳

ふくしな人たち

市社会福祉協議会会長表彰受賞団体の活動から

大森町民謡同好会 (大森)

民謡でも多くの賞を受賞している皆さん。地元の誇りです。



市社会福祉協議会にボランティア登録している大森町民謡同好会は、結成以来、旧横手市・平鹿郡内を中心にボランティア活動を続けてこれ、現在は市外の福祉施設等でも精力的に活動を行っています。活動は年間10回以上行われており、夏祭りシーズンなど依頼の多い時期になると1日に2回行うこともあるとのこと。

また、同好会としての活動以外に、町内の除雪やお一人で暮らされている高齢者のお宅に農産物等を届けながら訪問をするなど、個人でも活動しておりボランティア精神が旺盛な皆さんです。

会長の佐々木幸一郎さんは「自分たちにとって、ボランティア活動は常に勉強の場。それが相手にとって助けになることが何よりの喜び」「若い世代がボランティアを経験し、次の担い手になってほしい」と語ってくれました。

これからも歴史ある芸能を絶やさず、ボランティアで地域を元気にできるような活動を続けていきます。

社会福祉法人 金沢保育園 (横手)

地域とのつながりを大切にしている金沢保育園では、高齢者施設やいきいきサロン、敬老会、地域のお祭りなどのたくさんの機会に、和太鼓演奏や歌の披露などを通じた交流活動を行っています。

高齢者とのふれあいの中で、初めは戸惑う子もいるようですが、回を重ねるうちに「人とふれあうことが楽しい」と思ってくれるようになり、様々な活動を通して思いやりの気持ちが育まれるいい機会となっているようです。「今後も地域に出向くことが多くなりますが、園児たちもふれあいを通じてパワーをあげたり、もらったり、楽しみながら活動を続けていきたい」とお話をいただきました。

保育園のある金沢地区は、郷土の伝統行事が大人から子供へと受け継がれていますが、3年後には学校の統廃合により、金沢保育園が子供たちの活動する唯一の施設となります。そのため、地域や高齢者との交流をますます大事にしていきたいとの思いの中で、今日も園児の元気な声が響いています。



福祉施設での活動の様子(デイサービスセンターすこやか横手において)

地域で福祉活動や地域貢献活動などを行っている個人、団体、企業等の情報をお寄せください。掲載数等により紙面の大きさが変わることがありますが、皆様の活動を紹介させていただきます。

社会福祉協議会は、住民の皆様の参加と関係機関・団体との協力により「住みよい福祉のまちづくり」を進める、社会福祉法(第109条)に定められた民間団体です。

横手市社会福祉協議会本部 TEL.36-5377
横手福祉センター TEL.33-8668
増田福祉センター TEL.45-4848
平鹿福祉センター TEL.24-3283

雄物川福祉センター TEL.56-2072
大森福祉センター TEL.26-3274
十文字福祉センター TEL.42-5858
山内福祉センター TEL.53-3009

大雄福祉センター TEL.52-3311
特別養護老人ホーム平寿苑 TEL.38-7011
特別養護老人ホーム雄水苑 TEL.22-4561
特別養護老人ホーム憩寿園 TEL.42-2510

この広報に関するご意見ご感想をお待ちしております。

横手市社協だより ●発行●横手市社会福祉協議会 〒013-0072 横手市卸町5番10号 TEL.0182-36-5377 FAX.0182-36-5388

E-mail shakyou5@agate.plala.or.jp

ホームページ <http://www.yokote-shakyo.jp/>

この「横手市社協だより」は、社会福祉協議会と共同募金の配分金を活用して発行しています。